

対タジキスタン草の根・人間の安全保障無償資金協力
ドゥシャンベ市シノ地区第95番学校校舎改修計画供与式報告

平成29年10月6日、「ドゥシャンベ市シノ地区第95番学校校舎改修計画」の供与式がドゥシャンベ市第95番学校にて行われました。供与式にはドゥシャンベ市シノ地区教育局副局長、第95番学校長をはじめ、多くの学校関係者、児童・生徒が参席し、日本の支援に対する大きな感謝が示されました。

ドゥシャンベ市シノ地区第95学校には現在1～11年生1,077名が在籍しており、高学年用の第1校舎と低学年用の第2校舎から構成されています。特に長年改修が行われていなかった第2校舎は老朽化が著しく、床には凸凹が散見され、窓は欠損箇所が多く、さらにトイレは下水システムが適切に機能しておらず、快適な学習環境とは言い難い状況でした。

今般、本計画を通じて第2校舎が改修されたことにより、1年生から4年生までの児童454名が安全で衛生的な環境で学習することができるようになりました。



テープカットの様子。



新しい教室で勉強する児童たち。



感謝の気持ちとして児童たちから花束が贈呈されました。



供与式に集まった大勢の児童たち。